

# 無人駅が開く

と

# 地域が開く

大井川鉄道の無人駅フィールドをアートの舞台とした芸術祭を開催します。「UNMANNED 無人駅の芸術祭／大井川」。UNMANNEDは「無人の」という意味。いつしかひっそりと無人駅になっていったエリアも、目を凝らせば今も豊かに暮らす人々、美しい景色が息づいています。そんな魅力を8組のアーティストが多彩に表現します。この芸術祭は、無人駅の先にひろがるワンダーランドへの招待状。あなたの目で、アートに彩られた新しい風景を発見してください。

**UNMANNED**

無人駅の芸術祭／大井川

Unmanned Station Art Festival, OIGAWA 2018

2018年3月9日(金) — 25日(日) / 17日間



「You. I. relics.」(2011)

様々なアーティストが集まって結成された世界初のきぐるみアイドルユニット。世界に2つといきぐるみを身に纏い様々な形態で出没しては世間を驚かし、愛と恐怖の織り成す魅惑の世界を撒き散らす。衣装デザインは現代美術家、安部泰輔。主な出演に水都大阪、黄金町バザール他。



「mirrors」(2016)

1972年東京生まれ。東京藝術大学大学院修了。2008年文化庁新進芸術家海外研修制度研修員。「六甲ミーツ・アート芸術散歩」(兵庫／2017)、「水遊び博覧会」(越後妻有里山現代美術館キナーレ／2016)、「ポートジャーニーメルボルンご横浜」(West Space、メルボルン／2013)、「庭をめぐれば」(ヴァンジ彫刻庭園美術館、静岡県／2012) 他国内外で展覧会参加多数。



「tunagari.つながり」(2017)

1974年生まれ。静岡県島田市出身。島田市在住。22歳から絵を描き始める。「Gallrey be one」(京橋／1998)、「渋谷アートラボ」(東京／2005)、「ARTあんえっとん」(静岡県焼津市／2017)、「無人駅アートルネッサンス」(静岡県島田市／2016)など参加多数。

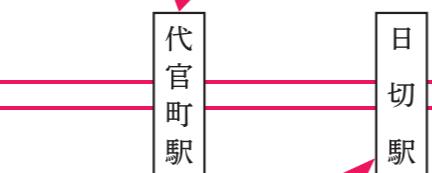


「KODAMA～こだま」(2017)

1981年生まれ。静岡県焼津市出身。島田市在住。建築家。+DArchitects代表。建築家としての活動だけでなく里山保全活動も積極的に行う。「無人駅アートルネッサンス」(静岡県島田市／2016)。

作品設置駅：代官町駅・福用駅  
作品タイトル：「Me and My Monster」

しでかすおともだち



持塚三樹

作品設置駅：日切駅・大和田駅  
作品タイトル：「エフェラムとゲート(仮)」(日切駅)  
「大和田ステーションギャラリー(仮)」(大和田駅)

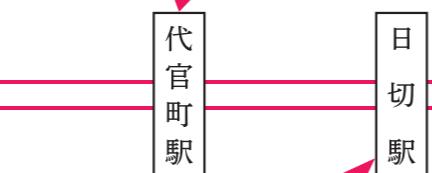
1974年静岡県島田市生まれ。常葉学園短期大学美術デザイン科修了。「Coexistence」(シェーン・キャンベルギャラリー、シカゴ、2016)、「生命の樹」(ヴァンジ彫刻庭園美術館、静岡県、2017)他個展及び展覧会参加多数。ARTあんえっとん焼津芸術寄稿主宰(静岡県焼津市、2015～)



「Trophy」(2015-2016)

作品設置駅：神尾駅  
作品タイトル：「地蔵まえ(仮)」

さとうりさ



木村健世

作品設置駅：神尾駅  
作品タイトル：「駅のはなし(仮)」

アートユニット「フタポンコ」を結成。「まち」をフィールドにプロジェクトを手がける。2008年より個人名義で活動。「ある視点」で2001年「代官山インスタレーション」グランプリ受賞をはじめ、「越後妻有アートトリエンナーレ」(新潟県／2013)、「水と土の芸術祭」(新潟県／2009)など多数参加。

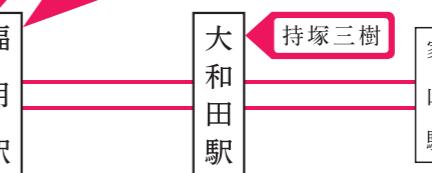


「国立文庫プロジェクト」(2013-2014)

撮影：杉庭貴美子

作品設置駅：福用駅  
作品タイトル：「●●●●●●●」

清水陽介



Hidemi Nishida

作品設置駅：拠里駅  
作品タイトル：「隠された人々(仮)」

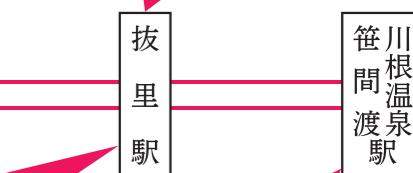
北海道小樽市出身。ノルウェー王国立ベルゲン芸術大学修士課程修了。「Lexus Hybrid Art 2013」(ロシアモスクワ／2013)、「By the mountain path」(英國ロンドン／2015)や、「光州ビエンナーレ2014」(韓国光州／2014)、「札幌国際芸術祭2014」(札幌／2014)をはじめ、様々な国、場所、環境でインスタレーションを展開する。



「Fragile chairs」(2017)

作品設置駅：拠里駅  
作品タイトル：「やどる(仮)」

島田慎太郎



夏池篤

作品設置駅：川根温泉笹間渡駅  
作品タイトル：「森のコースター2」

三重県生まれ。愛知県立芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。「現代日本美術展」(東京／1985)、「ナメディ城野外美術展」(ドイツ／2005)、「韓・中・独・日 国際交流展」(瀬戸西帰浦芸術の殿堂美術館、韓国／2016)、かげがわ茶エンナーレ(静岡県掛川市／2017)他展覧会参加多数。



「生命的の核」(2017)